

## 新規開設施設について(令和4年度以降に開設されたもの)

※ 仙台市、川崎市、新潟市、浜松市、北九州市、熊本市は令和4年度以降の新規開設施設はありませんでした。

### 札幌市

事業名	公立保育所等整備費	事業年度(期間)	令和元年度～令和4年度
施設名	札幌市中央区保育・子育て支援センター (ちあふる・ちゅうおう)	開設年月日	令和5年4月1日
敷地面積	2,917.5㎡	建築面積	1,165.1㎡
		延床面積	1,668.6㎡
規模・構造	鉄筋コンクリート造地上2階建		
総事業費(千円)	1,142,432 (令和元年度～令和4年度)		
(決算額・決算見込額)	うち、建設費	1,082,620	
総事業費(千円) 財源内訳	特定財源	国県支出金	0
		地方債	993,000
		その他	0
	一般財源	149,432	
設置目的	<p>【保育機能】 産休明け(生後57日目)から就学前までの児童受け入れ</p> <p>【子育て支援機能】 常設子育てサロン、子育て講座、子育てに関する情報提供や相談、次世代育成事業等の実施</p>		
施設概要	<p>保育機能と子育て支援機能を合わせ持つ施設 育児に関する負担感や不安感の軽減を図り、安心して子育てができるよう、各区に子育て支援の拠点として設置を進めてきた「ちあふる」の10区目となる施設(当該施設の開設により全区に「ちあふる」が設置された)</p> <p>【保育機能】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・利用定員120人</li> <li>・開所は月曜～土曜日、7時～19時</li> <li>・時間外保育、一時預かり、障がい児保育も実施</li> </ul> <p>【子育て支援機能】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・開所は月曜～土曜日、9時～17時</li> <li>※サンデーサロンとして毎月第3日曜日も開所(10時～12時)</li> </ul>		

さいたま市

事業名	市民会館おおみや 新施設整備事業		事業年度(期間)	平成29年度～令和3年度
施設名	市民会館おおみや (R a i B o C H a l l )		開設年月日	令和4年4月1日
敷地面積	8,558.34㎡ (共有持分1000000分512323)		建築面積	— ㎡
			延床面積	15311.19㎡
規模・構造	大宮門街4階～9階部分 (大宮門街 鉄骨造 地上18階地下3階)			
保留床取得価額 (千円)	27,596,614		(平成29年度～令和3年度)	
(決算額・決算見込額)	うち、建設費		—	
保留床取得価額 (千円) 財源内訳	特定財源	国県支出金	1,085,910	
		地方債	20,322,800	
		その他	0	
	一般財源	6,187,904		
設置目的	多様化する市民の文化芸術活動を支えるため、大宮駅東口大門町2丁目中地区第一種市街地再開発事業において建設される複合ビルに、市民会館おおみやを機能移転する。			
施設概要	<ul style="list-style-type: none"> <li>・大ホール、小ホール、展示室(3室)、レクリエーションホール、リハーサルルーム、集会室(10室)、スタジオ(6室)、和室</li> </ul>			

## 千葉市

事業名	千葉市新庁舎整備		事業年度(期間)	令和元年度～令和6年度
施設名	新庁舎		開設年月日	一部開設：令和5年2月 全面開設：令和5年6月
敷地面積	29,000.12㎡		建築面積	6,439.69㎡
			延床面積	48,888.74㎡
規模・構造	地上11階・鉄筋コンクリート造一部鉄骨造（基礎免震構造）			
総事業費(千円)	29,560,940		（令和元年度～令和6年度）	
(決算額・決算見込額)	うち、建設費		26,779,316	
総事業費(千円) 財源内訳	特定財源	国県支出金	0	
		地方債	24,928,000	
		その他	3,656,430	
	一般財源	976,510		
設置目的	<p>現本庁舎が抱える防災面、分散化・狭あい化、老朽化の課題に対応するため、「まち・人・緑をつなぐシティホール」と「政令指定都市の拠点にふさわしい機能を備えた庁舎」をコンセプトに、将来の変化への柔軟性・通常業務の遂行性・非常時の業務継続性を確保できる新庁舎を整備する。</p>			
施設概要	<p>ア 執行部機能 ・危機管理センター、市長室、副市長室、執務室、正庁、3XL～S会議室、相談室、集密書架、書庫</p> <p>イ 議会機能 ・議場、議長室、副議長室、議員控室、議会図書室</p> <p>ウ 市民ヴォイド ・総合案内、情報ステーション、イベントスペース、行政資料室、市民センター、レストラン、売店</p> <p>エ その他 ・屋上庭園、金融機関、防災センター、守衛室</p>			

## 横浜市

事業名	小中一貫校整備事業		事業年度(期間)	平成28年度～令和3年度
施設名	緑園義務教育学校		開設年月日	令和4年4月1日
敷地面積	28,358.39㎡		建築面積	9,658.34㎡
			延床面積	17,643.11㎡
規模・構造	増築校舎棟：鉄筋コンクリート造4階建 6,232㎡ 既存校舎棟：鉄筋コンクリート造3階建 7,361㎡（一部鉄骨造） アリーナ棟：鉄筋コンクリート造2階建 2,735㎡（一部鉄骨造） プール棟：鉄筋コンクリート造1階建 828㎡（一部鉄骨造）			
総事業費(千円)	6,233,073		（平成28年度～令和3年度）	
(決算額・決算見込額)	うち、建設費		4,977,133	
総事業費(千円) 財源内訳	特定財源	国県支出金	860,165	
		地方債	4,803,000	
		その他	0	
	一般財源	569,908		
設置目的	9年間一貫した教育を行うことを目的に、既存の緑園東小学校を再整備し、施設一体型の義務教育学校を整備			
施設概要	<主な施設> ・既存校舎棟（地上3階建） ・増築校舎棟（地上4階建） ・増築アリーナ棟（地上2階建） ・増築プール棟（地上1階建）  ○プール棟：1年生から9年生まで利用するため、水深を変えることができる。 ○増築校舎棟 職員室：教職員同士のコミュニケーションや働きやすさに配慮したレイアウトを導入。 ○図書館：学校図書館とICT機器を活用した学習スペースも完備。 （A.L.L: Active Learning Library） ○教室：一人一台端末に対応し、全ての普通教室と多目的室等に授業で活用できるプロジェクターを設置。			

## 相模原市

事業名	児童厚生施設整備改修事業	事業年度(期間)	令和3年度～令和4年度
施設名	東林間児童館	開設年月日	令和5年3月25日
敷地面積	493.77 m <sup>2</sup>	建築面積	256.94 m <sup>2</sup>
		延床面積	238.49 m <sup>2</sup>
規模・構造	木造平屋建		
総事業費(千円)	146,500 (令和3年度～令和4年度)		
(決算額・決算見込額)	うち、建設費	125,774	
総事業費(千円) 財源内訳	特定財源	国県支出金	15,480
		地方債	88,600
		その他	0
	一般財源	42,420	
設置目的	児童に健全な遊びを与えて、その健康を増進し、情操を豊かにすることを目的として設置するもの		
施設概要	隣接する神社の景観にも調和する木の温もり、落ち着いた空間の創出、こどもたちの情操を豊かにし、地域に愛着を持って利用してもらえるような木造の児童館として整備した。なお、90m <sup>2</sup> の木材使用のうち、70m <sup>2</sup> （約80%）が市内の津久井産木材である。		

## 静岡市

事業名	歴史文化施設建設事業	事業年度(期間)	令和2年度～令和4年度
施設名	静岡市歴史博物館	開設年月日	令和4年7月
敷地面積	4,990.51㎡	建築面積	2,285.27㎡
		延床面積	4,885.86㎡
規模・構造	鉄骨コンクリート造 一部鉄骨造 地上4階		
総事業費(千円) ※現時点の予算額	4,650,000		(令和2年度～令和4年度)
(決算額・決算見込額)	うち、建設費		4,650,000
総事業費(千円) 財源内訳	特定財源	国県支出金	1,134,425
		地方債	3,258,400
		その他	0
	一般財源	257,175	
設置目的	歴史資料の保存伝承、展示を通して静岡の魅力を市内外へ発信し、歴史観光を促進する拠点施設を整備し、管理運営する。		
施設概要	<p>静岡市で育まれた歴史の価値と魅力を発信する拠点施設</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・主な用途 1階：エントランス 2階、3階：展示エリア 4階：収蔵庫</li> <li>・金沢21世紀美術館やフランスのルーブル美術館ランス別館などを手掛けたSANAA事務所による設計</li> <li>・漆喰調塗装とアルミエキスパンドメタルの外装、1階外周のガラスと木製建具など、歴史的景観と街に開かれた博物館を印象させる外観デザイン</li> <li>・基本展示のテーマは「家康に会いにゆく」、家康の生涯と駿府で展開された政治と外交などを紹介</li> <li>・1階では戦国時代末期の「道と石垣の遺構」を発掘当時のまま展示 <a href="https://www.youtube.com/watch?v=k6AqLy16HrU">https://www.youtube.com/watch?v=k6AqLy16HrU</a></li> </ul>		

## 名古屋市

事業名	名古屋市国際展示場 コンベンション施設整備事業		事業年度(期間)	令和元年度～令和4年度
施設名	コンベンションセンター		開設年月日	令和4年10月1日
敷地面積	4,744.61m <sup>2</sup>		建築面積	4,266.97m <sup>2</sup>
			延床面積	10,050.75m <sup>2</sup>
規模・構造	地下0階 地上4階 鉄骨造			
総事業費(千円)	4,900,830		(令和元年度～令和4年度)	
(決算額・決算見込額)	うち、建設費		4,734,510	
総事業費(千円) 財源内訳	特定財源	国県支出金	0	
		地方債	3,672,000	
		その他	0	
	一般財源	1,228,830		
設置目的	本事業は、第1展示館と現在の国際展示場の中間地点に、第1展示館の補完施設として利用者の利便性向上の実現や、既存施設と第1展示館を連携させるハブ機能として整備するものである。			
施設概要	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 第1展示館、第2展示館、第3展示館と一体的に利用できる会議、セミナー</li> <li>・ 床荷重の少ない展示会（床積載荷重は 500kg/m<sup>2</sup>以上）</li> <li>・ レセプション等を行うバンケットホール</li> </ul> <p><b>【特色】</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 風と船を想起させるダイナミックな外観デザイン</li> <li>・ 既存施設と新たに建設した第1展示館のつながりを生むハブ機能</li> <li>・ 分割利用がしやすく、眺望のよいロビー形状の大会議室</li> <li>・ 商談・会食など多目的に活用できる中会議室</li> <li>・ イベント連携がしやすい1階多目的スペース</li> <li>・ 大人数イベント時の飲食スペース確保</li> </ul>			

## 京都市

事業名	—	事業年度(期間)	—
施設名	京都市中央卸売市場第一市場 (水産棟)	開設年月日	令和5年3月22日 (第一市場の開場は 昭和2年12月11日)
敷地面積	—	建築面積	約29,200㎡
		延床面積	約42,100㎡
規模・構造	構造 : 鉄骨造、一部鉄骨鉄筋コンクリート造 南北全長 : 約300m 東西最大幅 : 約150m 建物高さ : 約20.8m (地上3階建て)		
総事業費(千円)	約17,000,000		(平成30年度～令和4年度)
(決算額・決算見込額)	うち、建設費		—
総事業費(千円) 財源内訳	特定財源	国庫支出金	—
		地方債	—
		その他	—
	一般財源	0	
設置目的	市民に安全・安心な生鮮食料品等を安定的に提供するとともに、国内外の人々に「京の食文化」の魅力等を広く発信するために再整備		
施設概要	<p><b>【新水産棟の特徴】</b></p> <ol style="list-style-type: none"> <li><b>衛生管理の向上</b> <ul style="list-style-type: none"> <li>閉鎖型施設による最適な温度設定</li> <li>清潔な棟内環境の保持</li> <li>コールドチェーンの確立</li> <li>本市場独自の衛生管理基準「京都基準」を策定し、運用開始</li> </ul> </li> <li><b>物流の効率化</b> <ul style="list-style-type: none"> <li>円滑な業務オペレーションを実現</li> <li>買出人動線の整理・集約化</li> </ul> </li> <li><b>環境への配慮と災害時の業務継続</b> <ul style="list-style-type: none"> <li>環境負荷の低減と耐震性能の向上</li> </ul> </li> <li><b>安全・安心な歩行空間の創出</b> <ul style="list-style-type: none"> <li>プロムナード(歩行者専用通路)の設置</li> </ul> </li> </ol> <p><b>【見学エリアの概要】</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>設置場所 新水産棟西側2階</li> <li>通路幅 約1.5～4m</li> <li>供用時間 午前5時から午後5時まで</li> <li>閉所日 水曜日(祝日を除く)及び年末年始(12月31日～1月4日)</li> <li>総延長 約260m</li> <li>供用開始 令和5年4月1日</li> <li>見学料 無料</li> </ul>		

## 大阪市

事業名	動物愛護管理事業	事業年度(期間)	令和4年度
施設名	動物愛護体験学習センター	開設年月日	令和4年10月1日
敷地面積	約390㎡ (公園敷地内のため詳細不明)	建築面積	265.37㎡
		延床面積	452.76㎡
規模・構造	地上2階建て・鉄筋コンクリート造		
総事業費(千円)	28,297 (令和3年度～令和4年度)		
(決算額・決算見込額)	うち、建設費	26,650	
総事業費(千円) 財源内訳	特定財源	国県支出金	0
		地方債	0
		その他	24,669
	一般財源	3,628	
設置目的	<p>本市動物愛護施策の取組をより効果的に進めていくため、本市と民間団体が連携・協働して動物愛護事業を実施できる活動拠点として設置した。</p>		
施設概要	<ul style="list-style-type: none"> <li>・所在地：大阪市旭区生江3丁目29番1号（城北公園内）</li> <li>・構造：地上2階建て・鉄筋コンクリート造</li> <li>・規模：1階ホール約174㎡（最大100名程度収容可能）、1階テラス約120㎡、2階事務室約71㎡</li> <li>・内部施設：もと菅原城北大橋有料道路管理事務所を令和3～4年度に改修。 1階：ホール 2階：事務室等。各室冷暖房あり、給湯設備あり。 ES・EVなし。</li> <li>・開館時間：不定期（事業実施日に開館）</li> <li>・休館日等：事業実施日以外は閉館</li> <li>・ホームページ： <a href="https://www.city.osaka.lg.jp/kenko/page/0000578701.html">https://www.city.osaka.lg.jp/kenko/page/0000578701.html</a></li> </ul>		

## 堺市

事業名	(仮称) 堺市総合防災センター整備事業		事業年度(期間)	平成23年度～令和3年度
施設名	堺市総合防災センター		開設年月日	令和4年4月1日
敷地面積	18899.08㎡		建築面積	4347.5㎡
			延床面積	7825.08㎡
規模・構造	防災啓発施設 : 鉄筋コンクリート一部鉄骨2階建 1682.36㎡ 水難救助訓練棟 : 鉄筋コンクリート3階建 584.8㎡ 総合訓練棟 : 鉄筋コンクリート地下2階地上5階建 1721.65㎡ 災害活動支援棟 : 鉄骨2階建 2882.42㎡ 救助訓練棟 : 鉄骨6階建 911.7㎡ 外構 : 42.15㎡			
総事業費(千円)	5,331,757		(平成23年度～令和3年度)	
(決算額・決算見込額)	うち、建設費		3,279,752	
総事業費(千円) 財源内訳	特定財源	国県支出金	0	
		地方債	5,047,992	
		その他	0	
	一般財源	283,765		
設置目的	堺市総合防災センターは、堺市における防災に関する中核拠点として、自助、共助、公助を総合的に推進し、地域防災力の向上を図るとともに、大規模災害に対する緊急の対応や政令指定都市としての災害対応力の強化を推進することを役割とする施設			
施設概要	①防災啓発施設 ・体験型の防災学習施設 ・ガイドスタッフが案内するツアー体験コースを実施 ・子どもから大人まで楽しく学び、地震、風水害、火災等あらゆる災害に対ししっかり備えることが可能 ②水難救助訓練棟 ・消防活動における水難救助訓練を行う施設 ③総合訓練棟 ・実火災訓練や煙中・熱気訓練、各種救助訓練など高度な消防訓練を行う訓練施設 ④災害活動支援棟 ・平常時は救助隊が勤務する施設で、備蓄倉庫には災害時の資機材や生活用品を保管 ・災害時は備蓄物資の配送拠点としての機能を有する ・大規模災害時は、緊急消防援助隊の車両集結場所、隊員の待機・宿泊場所となる ⑤救助訓練棟 ・ロープ渡過やはしご登はん等、基本的な救助技術訓練を行う施設			

## 神戸市

事業名	中央区文化センターの設置	事業年度(期間)	令和4年度
施設名	中央区文化センター	開設年月日	令和4年7月19日
敷地面積	2247.89㎡	建築面積	1880.71㎡
		延床面積	4854.09㎡
規模・構造	鉄骨造 一部鉄筋コンクリート造、鉄骨鉄筋コンクリート造		
総事業費(千円)	2,320,196		(令和4年度)
(決算額・決算見込額)	うち、建設費	1,916,752	
総事業費(千円) 財源内訳	特定財源	国県支出金	787,757
		地方債	0
		その他	0
	一般財源	1,532,439	
設置目的	<p>勤労会館、葺合文化センター及び生田文化会館の機能を合せたものであり、中央区民・市民の文化活動・地域活動等の拠点として、多くの区民・市民に利用され、親しまれる施設を整備する。</p>		
施設概要	<p>・住所 神戸市中央区東町115番地          ・階数 全12階のうち、1階及び9～11階          ・【平日・土曜】9時～21時、【日曜・祝日】9時～17時          ※平日土曜は22時まで延長可（ただし、利用1週間前までに申込が必要）          ※日祝の多目的ルームの利用時間の延長については応相談</p> <p>【施設の特徴】</p> <p>①街に“とびだす”文化センター          開放的なデザインのロビーを活用し建物内に留まらないイベントを開催</p> <p>②旧居留地とともに歩む文化センター          ファッションショーやワインとチーズを提供してのジャズライブの開催など、旧居留地ならではのイベントの開催を計画</p>		

## 岡山市

事業名	山南学園整備事業		事業年度(期間)	令和元年度～令和3年度
施設名	岡山市立山南学園		開設年月日	令和4年4月1日
敷地面積	36,807.00㎡		建築面積	5,996.00㎡
			延床面積	13,174.57㎡
規模・構造	南棟（増築棟）：鉄骨造4階建 6,609.27㎡ 北棟（既存棟）：鉄筋コンクリート造3階建 2,147㎡ 中棟（既存棟）：鉄筋コンクリート造4階建 3,000㎡ 体育館（既存棟）：鉄骨造平屋建 1,005㎡			
総事業費(千円)	2,068,230		（令和元年度～令和3年度）	
（決算額）	うち、建設費		2,068,230	
総事業費(千円) 財源内訳	特定財源	国県支出金	0	
		地方債	1,861,000	
		その他	0	
	一般財源	207,230		
設置目的	児童生徒の減少により全ての小学校が、学級数6以下の「過小規模校」となった山南中学校区の4小学校及び中学校を統合し、新たに義務教育学校を設立することで、学校規模の適正化、特色ある教育による教育環境の向上を図る。			
施設概要	岡山市山南学区の4小学校と1中学校を再編成し、新たに義務教育学校を設立するもの。前期課程と後期課程の児童生徒が同じ校舎で学ぶことができる「施設一体型」の義務教育学校 ・南棟（増築棟） 給食室、金工／木工室、図工室、保健室、ランチルーム、普通教室、放送室、職員室、生活科室、サブアリーナ、図書館、メディアセンター、柔道場  <b>【目指す子ども像】</b> ・ 地域を愛し、地域から愛される子ども ・ グローバルな視点を持ち、世界で活躍する子ども ・ 豊かなコミュニケーション能力を備えた子ども  <b>【山南学園の重点取組】</b> ※9年間の連続した教育活動の充実を意識 ① 外国語活動、外国語教育の充実 ② 総合的な学習の時間「山南ふるさと学習」の充実 ③ ICT環境整備と活用力の育成 ④ 自尊感情を育み、豊かな人権感覚を育む取組の充実 ⑤ 未来を生きるための社会性や豊かなコミュニケーション能力の育成			

## 広島市

<b>事業名</b>	旧広島市民球場跡地整備等事業	<b>事業年度(期間)</b>	(設計・整備) 令和3年度～令和4年度 (管理・運営) 令和4年度～令和23年度
<b>施設名</b>	旧広島市民球場跡地イベント広場	<b>開設年月日</b>	令和5年3月31日
<b>敷地面積</b>	約47,000㎡	<b>建築面積</b>	約3,600㎡
		<b>延床面積</b>	約4,700㎡
<b>規模・構造</b>	(規模) 地上1階及び2階 (構造) 木造及び鉄骨造		
<b>総事業費(千円)</b>	1,298,000	特定公園施設の設計・整備費 (令和3年度～令和4年度)	
(決算額・決算見込額)	<b>うち、建設費</b>	—	
<b>総事業費(千円)</b> <b>財源内訳</b>	<b>特定財源</b>	<b>国県支出金</b>	584,100
		<b>地方債</b>	0
		<b>その他</b>	713,900
	<b>一般財源</b>	0	
<b>設置目的</b>	令和2年3月に策定した「中央公園の今後の活用に係る基本方針」を踏まえ、パブリックマインドを持った民間事業者のノウハウを最大限に活用し、都心の新たなにぎわい拠点を創出するため、平成29年度の都市公園法の改正により創設されたPark-PFI及び指定管理者制度を活用し、イベント広場等の設計・整備から整備後の管理・運営までを一体的に民間事業者（又は民間事業者のグループ）が行う旧広島市民球場跡地整備等事業を実施することとしたもの。		
<b>施設概要</b>	<p>公募により選定した民間事業者が、イベント広場等の公園施設の整備と飲食物販施設等の収益施設の設置を一体的に行うとともに、指定管理者制度により当該民間事業者がイベント広場等の管理・運営も行うこととしている。</p> <p>事業期間については、飲食物販施設等の収益施設は、長期的な事業運営を担保することで、民間事業者による優良な投資を積極的に誘導することができるよう、Park-PFIによる最長期間である20年間とし、イベント広場の指定管理期間も、収益施設の設置期間と同等としている。</p> <p>(主な施設)          特定公園施設（広場、園路等の公共施設）          ・中央イベント広場（約6,500㎡）          ・ピースプロムナード（延長約190m、幅8m）          ・大屋根ひろば（約900㎡、屋根高さ8m）          ・勝鯉の森          ・スケートボードパーク（約1,100㎡）          公募対象公園施設（民設民営の商業施設）          ・シメントひろしま（建築面積：約2,500㎡、延床面積：約3,700㎡）          8棟、平屋又は2階建て</p>		

## 福岡市

事業名	博多区新庁舎整備等事業		事業年度(期間)	令和元年度～令和6年度
施設名	博多区役所新庁舎		開設年月日	令和4年5月6日 (博多区新庁舎開庁)
敷地面積	2480.44㎡		建築面積	1733.65㎡
			延床面積	15224.27㎡
規模・構造	博多区新庁舎：鉄骨造 地上10階建て 最高高さ44.79m			
総事業費(千円)	6,281,504		(令和元年度～令和6年度)	
(決算額・決算見込額)	うち、建設費		6,281,504	
総事業費(千円) 財源内訳	特定財源	国県支出金	66,132	
		地方債	4,673,000	
		その他	0	
	一般財源	1,542,372		
設置目的	旧博多区役所庁舎は、耐震性能が不足していたため建て替えによる耐震対策を行った。			
施設概要	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 総合設計制度を活用</li> <li>・ 1～8階に区役所及び保健福祉センターを配置 9～10階に市の税務部門や関連団体の事務所</li> <li>・ 耐震性の基準、重要度係数1.5倍を確保、中間層柱頭免振構造を採用 (2階と3階の間に免振層)</li> <li>・ 災害時72時間持続可能な防災拠点、BCP対応（インフラ途絶対策）</li> <li>・ 南北の公園と公開空地を一体的に整備、外壁に博多織の「親子縞」「孝行縞」をイメージなど、市民に親しまれる区庁舎への取り組み</li> <li>・ 人検知センサーによる照明空調最適制御システム、発電する外装システム（T-Green Multi Solar）採用などにより、ZEB Ready認証取得</li> </ul> <p>※総事業費には、解体工事費、公園整備費と令和4年度から令和6年度までの予算額を含む。</p>			